

## 第3回 防災委員会

### 施設面での備え(減災) (指導者用)

[ 1 ] 地震により引き起こされる危険とはどのようなものがあるか。

例・タンスや本棚などの家具が倒れてくる。

- ・天井や電気が落ちてくる。
- ・机の上のコンピュータがずれ落ちてくる。
- ・火を使っているとき、油などに火が燃え移ったり、こぼれて大やけどを負う。
- ・ガラス窓のガラスが割れる。

[ 2 ] それらの被害を最小限に食い止めるにはどのような方法があるか。

例・家具を壁や天井に固定する。

- ・机の下にもぐったり、頭部を鞆などで保護する。
- ・机上のコンピュータやテレビなどを固定する。
- ・振動で油や汁物などがあふれそうなときは、無理に消さず離れて様子を見る。
- ・ガラスに透明なシールを貼る。

[ 3 ] 自分の部屋を見直してみよう。



## 第3回 防災委員会

### 施設面での備え(減災)(生徒の意見)

[ 1 ] 地震により引き起こされる危険とはどのようなものがあるか。

例・タンスや本棚などの家具が倒れてくる。

家が崩れ下敷きになる。	地割れ(雪崩)(断層は多く存在する)
窓ガラスや食器が割れる。	土砂崩れ
水道が止まる。水道管が破裂する。	屋根瓦や看板が落ちる。
津波	電柱(木)が倒れる
火事(火の元から)	ビルが倒れる。

[ 2 ] それらの被害を最小限に食い止めるにはどのような方法があるか。

例・家具を壁や天井に固定する。

窓にシートを貼る。	テーブルや棚をねじで固定する。
机の下に衝撃を和らげるクッションとなるものを付ける。	
物を重ねて棚に入れない。	耐震チェック(業者)をする
高い所に物を置かない。	
棚には転倒防止の突っ張り棒を入れる。	

[ 3 ] 自分の部屋を見直してみよう。